

令和元年 10 月 3 日

コメント

あき総合病院において、平成 28 年に他の疾病で受診した患者様の C T 画像を、放射線科医師が読影し肺癌の可能性を指摘していたにもかかわらず、担当医師がその画像診断報告書を十分に確認できていなかったため癌の発見が遅れた事案が発生いたしました。

その後、患者様は当院にて治療を行っておりましたが、容態が急変し転院先の病院でお亡くなりになりました。

亡くなられた患者様に謹んで哀悼の意を表しますとともに、今回の事案により、患者様とご家族の皆様へ、多大なご負担、ご心痛をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

また、県民の皆様に対しましても、お詫び申し上げますとともに、再発防止策の徹底を図りますことで、信頼回復に努めてまいります。

高知県公営企業局長 北村 強
高知県立あき総合病院長 前田 博教